

努力賞

(子どもの部)

たのしいいそあそび

第三日暮里小学校 二年

高橋 日々希

やなぎ田先生、こんにちは。

わたしは、「いそあそびしようよ!」という本を読みました。この本は、おにちゃんとぼくでいそあそびをするお話です。

この本をえらんだりゆうは、いそがどんなところかが知れたかったからです。いそというところは、岩がごろごろとしている海がんのことをいいます。わたしは、じつは、きょ年の夏、あまみ大しまに、りょこうに行ったときに、いそあそびをしていたことを思い出しました。なので、わたしもいそあそびをしたことを思い出しながら読みました。

本を読みながらわたしは、お兄ちゃんとぼくが、いそでたくさん生きものがとれるといいなと思いました。わたしがきぼうしたとおり、お兄ちゃんとぼくは、いそでたくさん生きものをつかまえることができました。

一番おもしろかったところは、タツナミガイが赤むらさき色のえきを出したところです。りゅうは、タツナミガイがえきを出して、てきをびっくりさせることがわかったからです。

この本は、ほかに、ヒトデやカメノテやフナムシやカニなど、たくさん生きものが出てきました。わたしも、あまみ大しまのいそで、カニやくもヒトデや小さくて青や黄色のきれいな魚などをたくさん見つけられたことを思い出して、たのしくなりました。カニは、わたしと目があうと、すぐに

岩かげにかくれました。小さな魚にソーセージをあげたら、よってきてかわいかったです。り、つぎは、いそであそびたいです。

この本を読んで、またいそに行きたいと思いました。りゆうは、この本の中で、いそにもっといろいろな生きものが、いると思ったからです。

この間、かぞくとかさいりんかい公園に行きました。公園には、ひがたがありました。ひがたには、はまぐりと小さなカニがいました。カニは、いそのときとちがって、いっしょうけんめいあなをほってかくれてしまいました。そのカニをたべにかもめもいました。カニのにげかたがいそとちがっておもしろかったです。でも、いそとちがってカニとか貝がいそにの生きものは、見つかりませんでした。これは、いそには、岩かげなど、小さな生きものがかくれるところがあるからだと思いました。やは